

超音波基礎技術テキスト（第37巻第7号）正誤表

頁	行位置	訂正前	訂正後
S16	上から 1～2 行目	圧電素子は電圧を与えるとひずみが生ずる圧電効果（正効果）という性質がある（図 3）	圧電素子は電圧を与えるとひずみが生ずる圧電効果（逆効果）という性質がある（図 3）
	上から 4～5 行目	また、圧電効果（逆効果）として、圧電素子は外力によりひずむと、ひずみに応じた電圧を発生するという性質ももつので、	また、圧電効果（正効果）として、圧電素子は外力によりひずむと、ひずみに応じた電圧を発生するという性質ももつので、
	図 3 図 4	圧電効果（正効果） 圧電効果（逆効果）	圧電効果（逆効果） 圧電効果（正効果）
S78	上から 9 行目	SPTA は機械的影響の目安となる	SPTA は熱的作用（温度上昇）の指標となる
S 79	上から 6 行目	CW>HPRF>PW>M-Mode>2D>Color	CW>HPRF>PW>M-Mode>Color>2D
S253	設問 6	⑤PZT よりも PVDF のほうが電気音響変換の効率がよい。	⑤PZT よりも PVDF のほうが電気音響変換の効率が悪い。
S262	設問 40	①室内のコンセントが 2P のため、3P-2P 変換アダプタのアース端子と室内の接地センタを接続して使用している。	① 室内のコンセントが 2P の場合、3P-2P 変換アダプタのアース端子と水道管を接続して使用することはできない。⇒ 「解答：○」